

輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2877号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

1/12

平成22年
(2010)
(火曜日)
週刊

名古屋港拠点を拡充

日本トランスシティ

東海団地倉庫で増床へ

日本トランスシティ

強する。

(本社・三重県四日市市、
小林長久社長) は四月、
名古屋港の倉庫拠点を増

東海団地倉庫(本社・
愛知県飛島村、木全英一

社長) から賃借している

延べ床面積を従来の九千

四百八十一平方メートル

から、ほぼ二倍の二万八

千八百七十八平方メー

トルに増やす。

主力貨物の樹脂・ケミ

カル品などの取扱いの拡

充を目指す。

賃借面積を増加するた

め、三月三十一日に東海

団地倉庫の株式を追加取

得する。出資比率は従来

の一・二・二七%から二

四・四六%に高める。

出資比率の向上により

東海団地倉庫は同社の持

分法適用会社になる。同

社グループの業績に与え

る影響は軽微と見通して

いる。

小林社長は「現場力を

培い、お客さまへのサー

ビスレベルを高めていき

たい」と話している。

(谷 篤)